2011 Fall & Winter New York Collection

TREND BOOK

Text by Fortuna Box Co.,Ltd. CHIHARU NUNOYA

Nova International Services LLC. NOBUE ISONO

Photo by Fortuna Box Co., Ltd. RIO

TREND INDEX

THEME 1

ファンクショナル ラグジュアリー

"ラグジュアリー"がトレンドキーワードとして2年ぶりに復活。機能的なワーク・ウェアやアウェアを、ファー、カシミア、シルクなど贅沢なマテリアルを使ってエレガントにチュラルカラー、濃厚なインクカラー、濃厚なインクカラー、でリーやスタッズなどこだったのの留め具、またステッチから裏地まで、洗練されたディテールがラグジュアリー感を高揚させる。

ファンクショナル ラグジュアリー

--

デイタイム フォーマル

ドレスアップしてブランチやティーパーティーへ出かけよう。 ロココ時代を彷彿させるような 優美なフォルムと繊細な装飾 を、モダンにカジュアル・ダウ ンさせるのがポイント。

THEME 2

ウェストをマークしてヒップを強調したフェミニンな曲線、タキシードからインスパイアされたマニッシュなスタイルなど、フォーマルウェアを軽快にシンプル化したデザインが目立つ。レース、リボン、刺繍が華やかさを添える。

デイタイム フォーマル



ラウンド

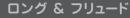
立体的なやさしい丸みと、アウトラインがカーブを描くフォルムに注目。構築的な服のほか、袖や衿のディテールへ連動するボリューム感のあるシルエット。

SILHOUETTE

ロング & フリュード

細長く流動感のある流麗なシルエット。レングスを基調にフリュードな布地や軽やかな仕立てが必須。マキシコートやドレス、さらにロングスカートと今季の注目アイテムへ展開される。

ラウンド





THOM BROWNE RODARTE

TOCOL®

MARC JACOBS

1. COAT

カジュアルなアウターウェアを代表するパーカーが今シーズンの主役。レングスやデザインのバリエーションも多種多コーを表したマキシコトとを表したマキシーやセスリットやなる。大気が終続を表した。大気が終続するスリーブレスも見逃せない。ビッグなポンチョやセクシーなど、エスニック調も含いのアイテム。



2. JACKET

タキシードをエッジーにデフォルメしたデザインが魅力。カジュアルなスタイリングが着こなしのポイント。

アビエーター感覚のボンバー ジャケットは、ボリューム感の あるデザインやカラーブロッキ ングも登場。

ファージャケットが目立ったシーズン。テーラードジャケットやファーのリボンニットのリバーシブルもラインナップ。さらにファーのロングベストが人気を呼んだ。スリーブレスのジャケット風なデザインが主流。



ITEM

3. DRESS

60-70年代に流行したマキシドレスが、ソフトでロマンチックタイプと、シャープでクリーンなデザインでモダンに蘇った。70'Sスタイルを象徴するエレガンス系のドレスもリバイバルした。ボータイやフリル衿にベルト付きのフレアーまたはプリーツスカートが主流。

Tラインを描く円筒状のシンプルなカッティングのドレス。色柄や素材感がデザインの決め手となる。



4. TOP & BOTTOM

袖や身頃にキルティングを施したユニークな3Dニット。またケーブル編みを巧みに駆使した立体感のあるニットが目立った。 Tシャツ感覚のラグジュアリーなマテリアルを使ったトップスがクールで新鮮。

パンツのヒップラインをカバーするデザイン、またタック入りのゆったりとしたクロップドパンツなど、シルエットも豊富に出揃った。 プリーツやギャザーの入ったフリュードなロングスカートが脚光を集めた。



DETAIL

後るのへムが長いデザインが 急浮上。前丈とのバランスが デザインのポイント。

ヒップラインを強調したペプラ ム付きジャケット、バッスル風 なスカートに注目。

袖や身頃の一部または見返し にファーを使ってラグジュアリ 一感をパワーアップ。

レースやマクラメをはめ込んだ セクシーでロマンチックなディ テール。

フリンジをヘムラインに施して 服に動きを与える。

切り替え配色やテーピングで 縦長のラインを強調。



PATTERN

リズミカルな水玉模様は、プリント以外にもジャカード、フロッキー、カットアウトと技巧や表現も豊かに。

アフリカン、インディアン、メキシカンのエスニック模様をジオメトリックでモダンなテイストに展開。

等身大のプリントを使った大胆なデザインと色彩が服に強いインパクトを与える。

ブランケット柄と呼ばれる伝統 的なボーダー、またストライプ を横地使いにしたデザインが 目を引いた。



MATERIAL

1. TEXTILE

ツイードは、太畝の杢糸やネップヤーン、またチンツのリボンと紡ぐなど風合いが豊かで色彩も美しい。

カモフラージュ柄のジャカード、 シルクリボンのジャカードと素 材感に変化あり。

縮絨ウールは、柔らかくコンパクトなフラノやメルトン、ふっくらしたプランケット織りのウールが主流。

伝統的なチェックは、フラノとの 二重織りやニットとのボンディ ングが目立つ。



2. FINISHING

柄物のベルベットとベロアがド レス素材として多出。

ラバー、ビニール加工を施した コットン、ムートン、エナメルレ ザーが浮上するほか、レザーと ニットを繋いだニードルパンチ に注目。

贅沢なギピューレースやウール レース、さらにレースとウール とのダブルフェイスと多様化し ている。

ダブルフェイスのモヘアとメタ リックサテン、また杢編みニットとウールと異素材のミックス が増えている。



1.VIBRANT

"Vibrant" は「活気のある」という意。イエロー、オレンジ、赤、ピンクなど明るく元気なウォームカラーを中心としたカラーグループ。モノトーンとのコーディネートやアクセントカラーとして使われている。

[左から] プチトマト 炎のような赤 果実のネクタリン オレンジの棒付きアイスキャンディー スペクトルの黄色 ラズベリーのワイン色



2. PEACOCK

クジャクの羽根に見られるグリーンからブルーにかけてのカラーグループ。マリンブルーなど明るく冴えた色から、オリーブ系やブロンズに近い色まで様々なトーンで表現。ファンクショナル・ラグジュアリーなどのテーマで使われている。

[左から] 紺色の青 海の青 海の緑色 森の緑色 ライフルの暗緑色 ブロンズの霧



3. NEUTRAL

オフ白、ライトグレー、ヌードカラー、ベージュなど高明度なカラーグループ。ベーシックでコーディネートしやすい上、おしゃれ感のある色彩なので、カジュアルやシンプルなスタイリングを洗練させて仕上げる。

[左から] パピルス紙 アスパラガスの緑 城壁 アンズの錯覚 カモミール 新しい小麦



4. INK

インクの色に見られるような低明度で低彩度なカラーグループ。黒を中心としたカラードブラックとも言えるが、今シーズンはネイビーの活躍が期待される。また、素材感の違いを強調するような、微妙なニュアンスの色彩変化も魅力。

[左から] 岩の頂上 ガンメタルの暗灰色 漆黒 栗の木の赤茶色 ジャングルの緑 ピーコート



グレー グラデーション

COLOR COORDINATE / HAIR & MAKE-UP

COLOR COORDINATE

高彩度な赤を中心としたドミナ ントカラー配色やレッド×ブル ーのヴィブラントなカラーコー ディネートが目立っている。ま たオータムカラーやネイビー+ αのように色相差やトーンの差 を使ったコーディネートはカラ ーブロックの魅力も加わり新鮮 だ。ニュートラル・レイヤードや グレー・グラデーションのよう に高彩度の色を重ね合わせた カラーコーディネートもベーシ ックから一歩進化したモダン なイメージを強調。



オータム・カラー ネイビー + α 3.1 PHILLIP LIM

ニュートラル・レイヤード

DIANE VON FURSTENBERG

JILL STUART

NARCISO RODRIGUEZ

HAIR & MAKE-UP

赤を使ったメイクが魅惑的で人 目を引いた。ニュー・キャットア イと呼ばれるアイメイクも多色 使いやシャイニー系などバリエ ーションが豊富。フェイス全体 を白っぽく仕上げたホワイトメ イクもアンニュイな魅力。ヘア はウエーブでニュアンスをつけ たアップやナチュラルなスタイ ルが主流。







レッド・リップカラー



ニュー・キャットアイ



ホワイト・メイク



アップ & ダウン

